NEWS LETTER
株式会社　ホロスプランニング
2026
8 月号
HOLOS Planning
Part of HOWDEN

オフィシャルインフォメーション

「WELCOME MEETING@KYOTO」開催レポート

祇園祭のお囃子が聞こえはじめた 7 月 2 日・3 日、京都本社で「WELCOME MEETING」を開催しました。
「WELCOME MEETING」とは、新たに入社したプランナーが本社へ集結し、経営陣からのメッセージを直接受け取る場です。様々な企画を通じて、「プロ意識とモチベーション」を高め、これから自分らしく活き活きと活動していただきたい、という思いを込めて開催しています。
今回は、今年 1 月から 6 月に入社の 14 名が全国各地から集まりました。

■ みんなで迎える、ホロスらしい 2 日間
この WELCOME MEETING では、ホロスプランニングの文化を感じてもらい、楽しく有意義な 2 日間にしてもらいたいと、事務局では事前準備に奮闘しました。プログラム構成や、手作りの名札、立て看板の準備、また、社員によるオープニングパフォーマンスは、会場の空気を和やかにしました。アンケートに寄せられた「本社の皆さんの手作り感が温かかった」という言葉は、準備に携わったメンバーにとって何よりうれしいものでした。

初日は、堀井社長のスピーチやグループ会社の紹介、本社見学を実施しました。ホロスプランニングの企業理念や、現場を支える本社の雰囲気を、直接知ってもらう時間となりました。

HOLOS Group　May I holos you ?
～あなたらしい素敵な「活き方」応援します～
Part of HOWDEN

初日ということもあり、まだ少し緊張の残っていた皆さんの表情も、懇親会が始まると次第にやわらぎ、会場のあちこちで会話が弾みました。普段はなかなか話す機会のない会長や社長と直接言葉を交わし、翌日には前日よりもリラックスした表情で互いに声を掛け合う姿が見受けられました。お互いを知り、これから困ったときに相談できる関係をつくる時間にもなったようです。

2 日目は、本社各部門の紹介や先輩プランナーの講演に加え、参加型のコミュニケーション研修を実施しました。研修ではペアワークもあり、どのチームもワイワイと大いに盛り上がっていました。
最後は、「せっかく京都まで来てもらうのだから、京都らしい時間を過ごしてほしい」と、希望者で京都・烏丸周辺のお散歩ツアーへ。社員がガイドさながら、手作りの旗を先頭に近場の名所を巡りました。

■ これからも、つながりを力に
ホロスプランニングの WELCOME MEETING で大切にしているのは、会社の制度や仕事の内容を伝えることだけではありません。
組織としてのバックボーン（仲間と会社）があることを実感してもらうことです。
オフィスは離れていても、困ったときに「あの人に聞いてみよう」と思える相手がいる。本社と現場が、顔の見える関係でつながっている。その安心は、めぐりめぐって、お客さまへのサービスの質につながっていくはずです。
新しく仲間に加わった皆さんとともに、これからも人と人とのつながりを大切にしながら、より一層お客さまのお役に立てる会社を目指してまいります。

このニュースレターは、ホロスプランニングが配信している
公式メールマガジンの内容を転載したものです。

ホロスプランニングでは、「お金・保険・健康」などの暮らしに役立つ情報や、当社の取り組みをご紹介するメールマガジンを配信しています。ご登録いただくと、このニュースレターの内容を毎月メールでお受け取りいただけます。ぜひ QR コードからメルマガ登録をご利用ください。

メルマガ登録はこちら

ライフコラム

「あの人の名前が出てこない」は、老化ではないらしい

先日、街でばったり昔のお客様にお会いしました。お顔ははっきり分かる。どこでお会いしたかも、ご家族の話で盛り上がったことも覚えている。なのに、肝心のお名前だけが、どうしても出てこないのです。「どうも！ご無沙汰しております！」と、名前を呼ばずに乗り切る技術だけが、年々磨かれていきます。

「ああ、歳のせいかな…」と落ち込みかけたのですが、調べてみると、これは老化とは限らないそうです。

心理学には**「ベーカー・ベーカー・パラドックス」**という有名な話があります。同じ人物を「この人はパン屋（ベーカー）さんです」と職業で紹介された場合と、「この人はベーカーさんです」と名前で紹介された場合では、まったく同じ単語なのに、職業のほうが圧倒的に思い出しやすいというのです。

つまり、顔や思い出は覚えているのに名前だけ出てこないのは、脳が衰えたからではなく、名前がもともと思い出しにくい情報だから。実は若い人にも、ごく普通に起こることだと言われています。

対策としては、お名前を伺ったときに「珍しいお名前ですね、ご出身はどちらですか？」と由来を聞いてみたり、同じ名前の知人を思い浮かべたりと、名前に何かエピソードを結びつけて覚えるのが効果的だそうです。

名前は出てこなくても、その人との思い出はちゃんと覚えている。記憶としては、むしろそちらのほうが本質的なのかもしれません。…ちなみに、あのお客様のお名前は、お別れして駅の改札をくぐった瞬間に、何の前触れもなく降ってきました。脳というのは、本当に意地悪にできています。

知ってるようで知らない 保険のハテナ？

Q 「日帰り入院」と「外来手術」って、何が違うの？

A 朝に病院へ行き、その日のうちに帰宅しても、保険では扱いが異なることがあります。

分かれ目は、医療機関が「入院」として扱ったかどうかです。**入院基本料などが算定されていれば「日帰り入院」**となり、契約内容によっては入院給付金の対象になります。一方、「外来手術」は原則として入院給付金の対象外です。ただし、約款に定められた手術であれば、手術給付金を受け取れる場合があります。

白内障手術や内視鏡による処置などは、同じ治療でも医療機関によって扱いが異なることがあります。領収書や診療明細書で「入院料」の記載を確認し、「泊まっていないから対象外」と諦める前に、保険会社や担当者へご相談ください。

発行　株式会社ホロスプランニング
〒604-8152　京都市中京区烏丸通錦小路上ル手洗水町
659 番地 烏丸中央ビル 4 階
TEL：075-222-6700
FAX：075-222-2070
HOLOS Planning
Part of HOWDEN
HPH 260803-001-01